

(仮称)光が丘地区複合施設市民検討会規約（案）

(目的)

第 1 条 光が丘地区学校跡施設(青葉小学校)に公民館機能、地域・子ども活動機能及び児童館機能を有する複合施設の整備に向けた検討、協議等を実施するため、「(仮称)光が丘地区複合施設市民検討会」(以下「検討会」という。)を設置する。

(検討事項)

第 2 条 検討会は、光が丘地区学校跡施設(青葉小学校)利活用に係る基本計画策定に向けて、次の事項について検討を行う。

- (1) 公民館機能等の諸室構成に関すること
- (2) 公民館機能、地域・子ども活動機能、児童館機能の連携に関すること
- (3) 前 2 号に掲げるもののほか、光が丘地区学校跡施設(青葉小学校)利活用に係る基本計画策定に向けて必要なこと

(委員等)

第 3 条 検討会は、別表に掲げる者をもって構成する。

(座長及び副座長)

第 4 条 検討会に座長 1 名及び副座長 2 名を置く。

- 2 座長及び副座長は、委員の互選により定める。
- 3 座長は、会務を総理し、会議を進行する。
- 4 副座長は、座長を補佐し、座長に事故があるとき、又は欠けたときは、その職務を代理する。

(会議)

第 5 条 検討会は、必要に応じ座長が召集する。

- 2 検討会は、委員の過半数が出席しなければ、議事を開くことができない。ただし、やむを得ない事情があると座長が認めた場合は、この限りでない。
- 3 検討会の議事は、出席委員の過半数で決し、可否同数のときは、座長の決するところによる。

(関係者の出席)

第 6 条 検討会の会議において必要があると認めるときは、関係者の出席を求め、説明又は意見を聞くことができる。

(傍聴)

第7条 座長は、検討会の会議の傍聴の申出があったときは、検討会に諮って、当該申出に対する決定を行うものとする。

2 座長は、正常な会議の進行を確保するため必要と認めるときその他相当の理由があると認めるときは、傍聴人に退場を命ずることができる。

(庶務)

第8条 検討会の庶務は、相模原市の公民館機能、地域・子ども活動機能及び児童館機能を有する複合施設に係る事務主管課において処理する。

(委任)

第9条 この規約に定めるもののほか、検討会の運営その他必要な事項は、座長が検討会に諮って定める。

附 則

(施行期日)

1 この規約は、令和6年8月26日から施行する。

(失効)

2 この規約は、検討会を解散した日において、その効力を失う。

別 表(第3条関係)

種 別	団 体 名	人数
公民館関係	光が丘公民館運営協議会	3
	光が丘公民館利用者協議会	3
子ども関係	青葉児童館運営委員会	1
	光が丘地区子ども会育成連絡協議会	1
	光が丘公民館区 青少年健全育成会協議会	1
まちづくり関係	光が丘地区まちづくり会議	5
公募	公募市民	3